

製品名: プラトロフィン 1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16698**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	135kDa

抗原情報

遺伝子名	PLEKHG4 PLEKHG4; PRTPHN1; Puratrophin-1; Pleckstrin homology domain-containing family G member 4; PH domain-containing family G member 4; Purkinje cell atrophy-associated protein 1
別名	
遺伝子 ID	25894.0
SwissProt ID	Q58EX7
免疫原	抗血清はヒト PLEKHG4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 654-703

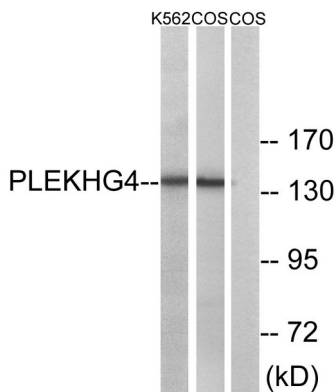
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質はグアニンヌクレオチド交換因子 (GEF) として機能し、細胞内シグナル伝達およびゴルジ体における細胞骨格の動態に関与している可能性がある。この遺伝子領域の多型は、いくつかの研究対象集団において脊髄小脳失調症と関連することが見出されている。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2015 年 1 月]、疾患: PLEKHG4 遺伝子の欠損は、16q22 連鎖性脊髄小脳失調症 (SCA16q22) [MIM:117210]の原因である。これは、純粋脊髄小脳失調症日本型または SCA4 純粋日本型としても知られる。脊髄小脳失調症は、臨床的および遺伝学的に多様な小脳疾患群である。患者は、脳幹と脊髄のさまざまな関与を伴う小脳の変性により、歩行の進行性の協調運動障害を示し、多くの場合、手、発話、および眼球運動の協調が不良です。SCA16q22 は、他の徴候のない純粋な小脳失調を特徴とする常染色体優性小脳失調症 III 型 (ADCA III) に属します。機能:ゴルジ体での細胞内シグナル伝達と細胞骨格ダイナミクスにおける可能性のある役割。類似性:1 つの DH (DBL 相同) ドメインを含みます。類似性:1 つの PH ドメインを含みます。組織特異性:腎臓、精巣のライディッヒ細胞、前立腺の上皮細胞、および膵臓のランゲルハンス島で発現します。アイソフォーム 1 およびアイソフォーム 3 は、プルキンエ細胞で強く発現し、他のニューロンでは低度で発現します (タンパク質レベル)。精巣と膵臓でより強く発現します。

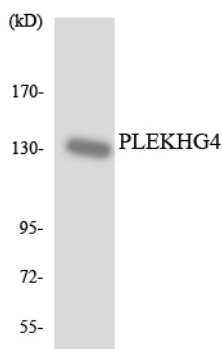
研究分野

神経科学; 神経学プロセス; 神経変性疾患

画像データ



PLEKHG4 抗体を用いた COS7 細胞および K562 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



PLEKHG4 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解物のウェスタンブロット分析。